

学会便り 第136回春期大会報告

第26回「女性会員の会」報告

The 26th women's meeting of the Japan Institute of Light Metals

大島 智子

Tomoko OHSHIMA

第136回春期講演大会中、富山国際会議場近くの富山市民プラザ2階ふれんどで、5月11日(土)12:10~13:10入退室自由の、第26回女性会員の会を開催しました。参加者は合計25名(女性20名、男性5名)。初参加の方は6名で、マレーシアからの留学生や男女共同参画セッションの関係者がいらっしやいました。また、育児休暇から復帰した会員がお子さんと一緒に参加し、参加者の最年少記録を更新しました。お弁当と、お菓子をいただきながら楽しく懇談しました。お菓子：甘金丹、かりんとうまんじゅう、有磯せんべい、しろえび撰、高岡ラムネ、キットカットミニ日本酒満寿泉(担当：世話人)。博多通りもん(差入：寺田佳織さん)、しろえび小判、チーズせん、おかき(差入：水林舞さん)、かまどまんじゅう、デイズニーせんべい(差入：上田薫さん)、しるこサンド(差入：大島)。本会と同時に、懇親会時間帯も含め、学会託児室を設置しましたが、ご利用はありませんでした。

【自己紹介：氏名・所属、ひとこと】

参加者には自己紹介とともに、元号が変わったということや新しくはじめたいこと、予定していること等、をテーマにスピーチしていただきました。

参加者の中に最近結婚された方が3名おられ、それぞれから「お互いに補い合うので、日々の生活が快適になった」、「結婚に伴い会社の一時休職制度を利用中、同時に親の介護も始めた」、「以前より充実した生活を送っている」との紹介がありました。来春から博士課程に進学する学生の「将来家庭と仕事が両立できるか心配」に対して、新婚3名が口をそろえて「将来の心配はない。大丈夫!」と励ます姿に大きな時代の変化を感じました。育児休暇から職場復帰した会員からは、育休中の子育てでエピソードや仕事と両立するための工夫についてスピーチがありました。ほかにも筋力の衰えや腰痛などのトラブル対策に筋力トレーニングを始めた方も数名いらっしやいました。また、異動に伴い金属だけでなく自動車全体について考える環境に置かれた方、定年後に独立し、コンサルタント業務を始めた方など、参加者それぞれが何かを始めたり、生活環境が変わったりしたようです。

初めて参加された方、久しぶりに参加された方、毎回本会を楽しみに参加される方々、学会で活躍する女性達から、頼もしい話や、有益な話は何えました。

軽金属学会に女性会員の会があって良かったとの声もありました。

中締め後に「家事のアウトソーシング」について経験者の体験談を伺いました。清掃サービスの利用方法として、週に1回キッチンとリビングルームの清掃や、年に2回換気扇等の大掃除を依頼している例の紹介がありました。共働き、子育て、介護など人それぞれに事情は異なりますが、「外注可能なサービスはもっと積極的に利用する」ことが重要、という意見に、費用はいくら位ですか?どこに頼んでいますか?等、具体的な話に花が咲きました。

最後に、大会実行委員長の松田健二先生始め、託児室開設にご尽力くださった池野進先生、大会実行委員のご配慮と、力強い応援会員の皆様に改めて感謝いたします。

世話人：関 史江、小原美良、上田 薫、大島智子



女性会員の会 中締め



懇親会

軽金属学会「女性会員の会」の歴史は以下をご覧ください。

<https://www.jilm.or.jp/page-resource04>